

5月22日（土）

博物館の入口の奥には、五條市の古刹・栄山寺の展示があります。しかし、受付でチケットを求めたあと、すぐに階段を降りて行ってしまいます。4月から今まで、この栄山寺の展示を見てから階下に向かった人は皆無でした。

この展示場は、まず、暗い、そして展示物の前にパンフレットがずらり並んでいる、見学の順路が分かりにくいという欠点があります。そこで、大改造を行いました。まずは、パンフレット類を展示物前から離しました。次に動線を確認するため、受付から栄山寺の展示前を通ってから階下に向かうように仕切りを設けました。スポットライトで展示物を照らすようにしました。まだ、スポットライトの数が足りないので、照明が不十分ですが。

さて、明日の入館者は、栄山寺の展示に目を通してから階下に向かうでしょうか。